

平成22年度  
 大学職員情報化研究講習会  
 ～基礎講習コース～

# 「伝える・解かる・使う」 ～情報活用と大学の魅力～

平成22年7月9日  
 Okada JAPAN in Hamamaaaaatsu!!

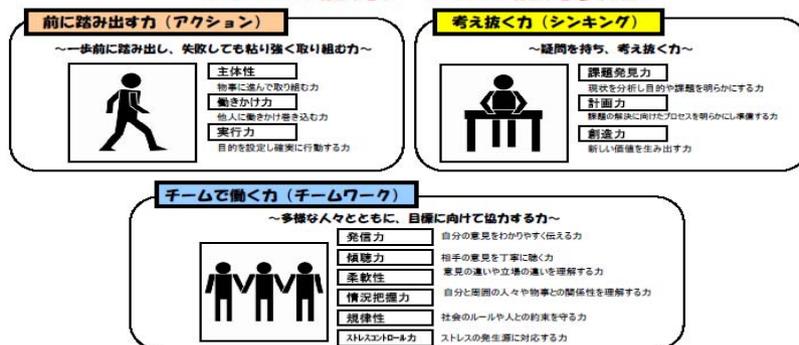
## 社会人基礎力

### 「社会人基礎力」とは



➤ 平成18年2月、経済産業省では産学の有識者による委員会（座長：諏訪康雄法政大学大学院教授）にて「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」を下記3つの能力（12の能力要素）から成る「社会人基礎力」として定義づけ。

### < 3つの能力 / 12の能力要素 >



（引用：経産省社会人基礎力に関する研究会「中間とりまとめ」平成18年1月20日）

# 社会人基礎力の必要性

言い換えれば、

- 主体的選択力
- 問題解決力
- チームワーク力

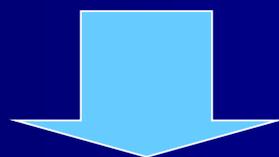
の育成が必要とされている

## 情報活用の観点から

情報化社会において、これらを育成するためには情報の活用が必要不可欠である。

『文部科学省が「情報活用能力」を伸ばすことを提案している。』

(引用: 文部科学省, 『情報教育の実践と学校の情報化～新「情報教育に関する手引」～』)



情報活用能力の向上

# 情報活用するために

1. 課題や目的に合った情報手段の適切な利用
2. 必要な情報の選択
3. 課題解決における主体的な情報活用 (収集・表現・創造・発信・交流)
4. 情報の表現とコミュニケーション

などを学生に理解させる必要がある

**私たち、職員は何ができるのか？**

## 職員は何ができるか？

- 正確な情報
- 最新の情報
- 役に立つ情報
- キッカケの提供
- 差の無い情報伝達

## 伝達手段は？

- ポータル
- 掲示板
- ガイダンス
- メール
- 電話

ガイダンスにフォーカスすると、、、

## 情報活用するために

1. 課題や目的に合った情報手段の適切な利用
2. 必要な情報の選択
3. 課題解決における主体的な情報活用 (収集・表現・創造・発信・交流)
4. 情報の表現とコミュニケーション

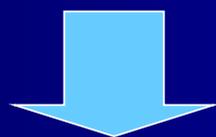
## 従来のガイダンス

- 当日の資料配布
- 書式が各部署によって異なる
- 担当者ごとに内容に差が出る
- 本当に大切なポイントが分かりづらい
- 当事者意識を持たせにくい

(石巻専修、聖学院、帝京平成、国士舘、  
専修、立正、大東文化に限る)

## 新型ガイダンスの提案

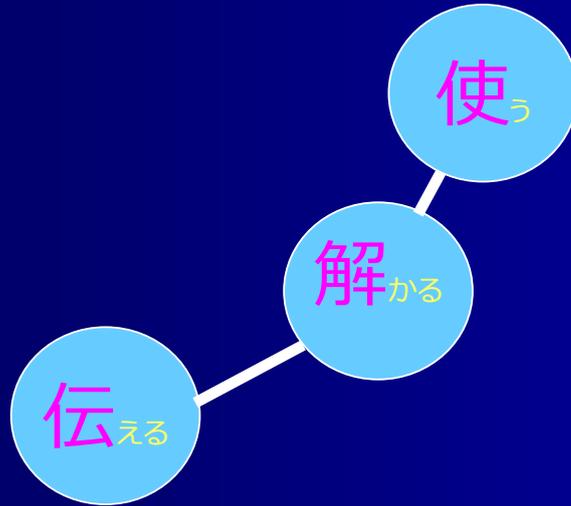
- 簡潔なレジュメをガイダンス前に配布する
- 書式の統一や工夫をする
- 映像化する
- 体験させる
- ガイダンス内容をHPにアップする
- 学生自身に関することだと自覚させる



正確な情報を分かりやすく伝え、学生の理解を深める。

理解を深めた学生が、大学にある情報を自ら有効に使うことができる

必要な情報を学生が自分で考え、取捨選択をするようになる。



## まとめ

情報活用力の習得



社会人基礎力の向上



社会に貢献できる人材の輩出



**大学の魅力**

# 参考文献・サイト

- 「学士課程教育の構築に向けて」中央教育審議会答申の概要

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/qijyutu/qijyutu4/siryu/attach/1247211.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/qijyutu/qijyutu4/siryu/attach/1247211.htm)

- 情報教育の実践と学校の情報化

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/020706.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/020706.htm)

- 情報検定

<http://jken.sgec.or.jp/guide/jdesign.html>